

実務講習会 図書の修理をしよう

平成28年8月23日（火）

刈谷市立東刈谷小学校 ボランティアサービス（VS）部での講習会

1 はじめに

刈谷市立東刈谷小学校は刈谷市南部に位置する、児童数709名の学校である。

刈谷市立東刈谷小学校のボランティアサービス部（以下VS部）は、部活動として4～6年生の児童が活動している。校庭や校内の清掃、花壇の整備、水かけなどを中心に活動し、図書室の本の修理も行っている。美しく修理することで、みんなが楽しめる図書室環境作りを目指している。夏休みには、毎年、市立図書館の司書を講師に迎えて修理する方法を学んでいて、図書修理は、東刈谷小学校VS部の大切な活動の一つとなっている。

2 講習会の実際

（1）修理の道具

はさみ、カッターナイフ、木工用ボンド、目打ち、針（布団針など長めのもの）、糸（麻糸、木綿糸でも可）、ページヘルパー、ブッカー、寒冷紗テープ、ダブルクリップ（大きめのもの）



（2）修理の方法

- ①木工用ボンドをつけて貼る……はがれた表紙やばさばさになった背の部分に、丁寧にボンドをつけて貼る。
- ②テープなどで貼る……破れた部分を、厚みが出ないように、ページヘルパーで貼る。
- ③糸で縫い合わせる……糸で綴じられた本の糸が切れたとき、縫い合わせる。
- ④寒冷紗テープで束ねる……本の表紙と本体が離れてしまいそうになったとき、寒冷紗テープを使用すると、元のように美しく直せる。



④



表紙と本体を分けた状態



見返しをはがし古い寒冷紗テープを取り除く



本体の背に寒冷紗テープをボンドで貼り、一晚乾かす

翌日、寒冷紗テープをボンドで貼った残りの部分に新たにボンドをしっかりと塗り、はがした見返しの部分に入れ込むように貼る。

（3）破損の予防 図書用の保護フィルムを貼る



本体より2cmほど大きくカット



端を少しめくって、貼りつける



定規で端から押しつけながら貼る



みぞの少し横に向かって斜めに切り込み、カットする

3 まとめ

限られた予算で1～6年生の図書をそろえなければならないので、本が傷んだとき、このような修理が不可欠である。その修理は、本の形によって違う。さらに、その本の読まれる頻度によっても修理の方法を変えなければならない。どの本を、どのように修理するかを判断することが、ポイントとなる。また、今回の講習会で、小学生でもこのような高度な修理ができると分かり、他の学校でも講習会を行うよう勧めていきたいと感じた。